



成人おめでとうございます
- 28年成人式の実行委員のみなさん -

議

会

だより

No. 102

平成28年2月10日

あさがわ

P2 27年度一般会計補正予算

P4 条例制定・改正

P6 一般質問 7人が問う

P14 ニュータウンの特別分譲で
協議会を開催

P15 追跡 ふるさと納税

P16 シリーズ38 浅川の歴史さんぽ

放射能汚染物の 搬出完了!

(農業系汚染物を除く)

12月定例会

平成27年12月定例会は、12月10日(木)から12月14日(水)までの5日間にわたり開催されました。

須藤町長からは、平成27年度一般会計補正予算など9議案が提出され、すべて原案通り可決しました。

議員発議は3件提出され、可決しました。

請願は1件提出され、不採択としました。

一般質問は11日に行われ、7人が質問し、活発な議論が展開されました。

一般会計補正予算

平成27年度一般会計 支援事業補助金(4月補正予算は、歳入歳出に配布した塩化カリウム代)570万円も計32億8093万円とす上されました。

歳入の主なものは、町税で個人町民税の現年分1700万円、滞納繰越分250万円の増、固定資産税では、現年分500万円、滞納繰越分400万円の増。県からの営農再開の表の通りでした。

質疑

除染対策事業交付金

問 歳入で除染対策事業交付金10万円の内容は。

答 町内2ヶ所に保管していた汚染物が搬出された。その汚染物を覆っていたシートを適正に廃棄するようにと環境省から指導があり、処分のための県からの補助金である。



▲山小の汚染土壌搬出 ー昨年8月ー

一般会計補正予算

4582万円増↑

(総額32億8090万円)

全会一致で可決しました。

採決

■主な歳出

(単位:万円、千円未満切り捨て)

項目	補正額
公共施設等総合管理計画策定業務委託料(法律に基づき)	762
選挙人名簿システム改修(18才引き下げにより)	13
浅川町議会議員選挙費(無投票となり減額)	△295
地域福祉センター費(トイレの改修工事)	498
予防費(今年から13才までのインフルエンザ予防接種助成1,000円×150名)	15
水田農業振興費(平成28年作付け分の塩化カリウム購入費)	571
学校管理費(浅小の受変電設備改修)	830
教育振興費(浅中の平成28年度教科書改訂にともない教本の購入)	369
保健センター費(ホールのエアコン改修工事)	105

公共施設等総合管理計画

問 財産管理費の中にある公共施設等総合管理計画策定業務委託料762万円の内容は。

答 公共施設の集約化・複合化・転用事業等、公共施設を有効に使うための計画を作る業務委託料である。

出生祝金

問 出生祝金が45万円増額補正になっているが、出生が増えているのか。

答 出生数は少なくなっているが、今後の見込みで、第1子、第2子で3件、第5子で1件の45万円を計上した。



条例制定
条例改正

マイナンバー制度

議案第67号

利用と提供の基本を制定

平成28年1月1日のマイナンバー制度開始に伴い、町の個人番号の利用と、町が行う特定個人情報提供に関する基本を条例で定めるもの。

「町は、個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関し、適正な取扱いを確保するために必要な措置を講ずる」(第3条、町の債務)などが定められました。

議案第70号

法令に基づき国税の減免を申請する際は、氏名とともに個人番号を記載するようにするもの。

議案第71号

法令に基づき、介護保険料の減免を申請する際は、氏名と個人番号を記載するようにするもの。

【採決】 3議案とも全会一致で可決しました。

議案第67号

消防屯所設置条例

名称	所在地
浅川町消防団第4分団第4班消防屯所	浅川町大字大草字滝ノ沢前43番地の7
浅川町消防団第5分団第2班消防屯所	浅川町大字山白石字本内217番地の1
浅川町消防団第1分団第1、2班消防屯所	浅川町大字浅川字荒野113番地の1
浅川町消防団第2分団第1班消防屯所	浅川町大字里白石字宿裏25番地の3
浅川町消防団第3分団第1班消防屯所	浅川町大字箕輪字蟹沢52番地の1



【質疑】 この条例を定める必要性は。屯所はこの5ヶ所以外にもあるのではないか。

【答】 地方自治法で、町が管理する場所は全て条例で定めることになっている。この5屯所は震災復興基金等の補助金を使い、町の支出で建てた町の財産なので条例で定める。これ以外の屯所は全て、各行政区が町等の補助を受けて設置したものである。

【採決】 全会一致で可決しました。

請願

請願第4号

TPP交渉に関する請願

請願者 福島県南
農民組合 代表者

紹介議員 大竹利男
角田 勝

上野信直
TPP大筋合意の詳細と協定本文を速やかに開示し、国会、国民の議論を保障し、国会決議に違反する合意は撤回し、協定への調印、批准は行わないことを求めるもの。

【討論】

— 反対討論 —

江田議員 TPPはほぼ決定している。軽減税率制度を導入して国民の税負担を軽くしている。この国会決議に違反する合意も撤回する必要はない。無理な請願には断じて反対。

【採決】

賛成4人、反対7人で不採択となりました。

田中議員 今回の協定大筋合意は日本の農業経営を根底から破壊し、国土荒廃と自然破壊、農村破壊を招くことは明らか。

議員発議

発議第7号

議員報酬の5%カットを継続

議会議員の月額報酬を、今任期中も5%減額支給する議員発議（提出者 須藤浩二総務経済常任委員長）が提案され、全会一致で可決しました。
減額の期間は平成28年1月1日から平成31年9月30日まで。

	改正前	改正後	減らした額
議長	304,000円	288,800円	-15,200円
副議長	239,000円	227,100円	-11,900円
議員	223,000円	211,900円	-11,100円

発議第8号

会議規則の改正

議員が出席のため議会に出席できないときは、あらかじめ議長に欠席届を提出して欠席できるようにするもの。
提出者 笹島亮二議会運営委員長

発議第9号

議会傍聴規則改正

禁止されていた杖の利用を認める。
提出者 笹島亮二議会運営委員長

【採決】

第8、9号とも全会一致で可決しました。

人事

議案第75号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

住所

浅川町大字大草字五斗時81番地の1

氏名 佐川 春美

生年月日

昭和34年4月

【採決】

全会一致で同意しました。



12月定例会採決一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない

議案番号	渡辺 幸雄	金成 英起	須藤 浩二	緑川 富士男	江田 文男	笹島 亮二	水野 秀一	田中 重忠	上野 信直	角田 勝	久保木 芳夫	円谷 忠吉	議決結果 (賛成：反対)	議案内容
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第67号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例を定めることについて
議案第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第68号 浅川町消防団消防屯所設置条例を定めることについて
議案第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第69号 浅川町税条例等の一部を改正する条例の一部改正について
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第70号 浅川町国民健康保険税条例の一部改正について
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第71号 浅川町介護保険条例の一部改正について
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第72号 平成27年度浅川町一般会計補正予算（第4号）
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第73号 平成27年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
議案第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第74号 平成27年度浅川町介護保険特別会計補正予算（第3号）
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	議案第75号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
発議第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	発議第7号 議会議員等及び職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
発議第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	発議第8号 会議規則の改正
発議第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11：0)	発議第9号 議会傍聴規則改正
請願第4号	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	—	不採択 (4：7)	請願第4号 TPP交渉に関する請願

7人の議員が質問

(通告順)

1 江田文男議員

- (1) 浅川小学校の枯れた松を早く伐採し、残った樹木を管理すべき
- (2) 花火の里ニュータウン分譲地限定販売に関連して

2 須藤浩二議員

- (1) 公共施設に防犯カメラの設置を
- (2) 有害鳥獣による本年度の被害は

3 久保木芳夫議員

- (1) 袖山字森下地内より町地域福祉センターへの道路計画を

4 水野秀一議員

- (1) 小野久保地内の未舗装部分の完成を
- (2) 旧ヨネヤスーパーの建物の管理について

5 田中重忠議員

- (1) 殿川、社川堤防に植栽した桜の木について
- (2) 行人坊浄水場の排水処理施設の整備について
- (3) 特別養護老人ホーム入所待機者について
- (4) 横領公金の全額回収について

6 角田勝議員

- (1) 実施設計が発注された幼保一体化施設のムダを省く見直しはどうか
- (2) 学校給食費の無料化を実現して子育て充実の町づくりを
- (3) TPPは日本農業を続けられない状況を作り出し、農村、地方の益々の荒廃を生み出すもの、町長の認識を問う
- (4) 要介護者への「障害者控除認定書」発行を本人申請から町の自動発行にするべき
- (5) マイナンバーは個人情報の「漏えい」にならないか、その対策は
- (6) 就学援助金、町奨学金の入学前支給の実現を
- (7) 町内企業の移転をしないで雇用を守ることに

7 上野信直議員

- (1) 町民参加のまちづくり検討委員会をたちあげ、まちづくりをしっかりと前に進めよ
- (2) 古殿町のように保育料を無料にして子育て支援の一層の充実を
- (3) 「要支援者」のヘルパー、デイサービスが17年5月に介護保険給付から外されるが、町の対応は
- (4) 特別養護老人ホームのさらなる増床を石川福社会に求めるべきではないか
- (5) 学校におけるいじめの報告件数とアンケート調査の無記名化について
- (6) 県道及び旧国道の傷んだ歩道部分の改修計画はどのようになっているのか
- (7) 浅川町共同福祉施設をもっと利用しやすいものに

町の考えを
ただす

町民の声を
伝える

町政に
生かす

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。執行機関に一般質問は12月11日(金)に行われました。今回は7議員より25項目の通告があり、町政全般について執行部の考えを質しました。通告は左に記載のとおりでした。

一般質問

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

浅小の枯れた松の伐採を

速やかに実施したい



江田文男議員

問 浅川小学校正面前にある松が枯れている。一本は大変危険な状態にある。子どもたちが近くで遊んでおり、松の落下による事故にあう前に早く伐採すべき。枯れた松二本は、半世紀以上も浅川小学校のシンボルの大松であった。枯れたことは誠に残念でならない。相次いで松が枯れたが、どんな管理をしていたのか伺う。

教育長 管理については、枯れ枝の剪定や薬剤散布、殺虫剤の注入を行ったが、食い止めることができなかった。枯れ枝の処理について

町長 松の枝にこぶができて元気がなく、寿命ではないかと造園業者の見解をいただいている。

は、速やかに伐採を考えている。補正予算で松木管理委託料を計上し枯れ枝防除や土壌改良を予定し、管理していく。



ニュータウン周囲の 景観保全を

枝打ち・間伐等を次年度実施する

問 ニュータウン周囲の樹木が高く伸びている。限定販売で売り出すために間伐し、景観を良くすべき。またニュータウンに家があり、現在ここ数年は住んでいないと思うが町の土地に樹木や植林をしたまま数年放置され、見苦しい。このまま黙って放置して良いのか早急に撤去するように求めるべき。

町長 ニュータウンの周囲における樹木は本年度も、枝打ち等を実施した。町有地の樹木については、景観を考慮した間伐等を次年度に実施したい。指摘された土地は町有地であり、念書に基づき関係者に速やかに対処、処置する。

公共施設に防犯カメラの設置を

今後、協議検討していく



須藤浩二議員

問 近年では、犯罪の早期解決や事件の防止にも役立つ防犯カメラの設置がふえてきている。ぜひとも当町の施設にも防犯カメラを設置し、町民の安全と安心を思うが町の考えを伺う。

町長 防犯カメラの設置については、犯罪発生の際、早期解決のための寄与、または犯罪発生抑制のために必要であることは承知しているが、設置費用の問題や個人のプライバシーの問題など検討を要する課題が多くある。今後、協議検討していく。



◀ハクビシン



▲浅川町鳥獣被害対策実施隊によるイノシシ捕獲箱設置

有害鳥獣による本年度の被害は

ジャガイモ畑3件など

問 有害鳥獣による本年度の被害状況について2点伺う。
①農作物に対する被害状況は。
②駆除隊の本年度の実績は。

町長 ①イノシシによる被害が、ジャガイモ畑3件、トウモロコシ畑1件、ハクビシンによる被害が自家用の桃が1件、その他、水田のあぜを荒らす被害が3件ある。
②捕獲は、イノシシ1頭、ハクビシン15頭、カラス3羽、カルガモ8羽となっている。

小野久保地内の未舗装を今後どうする計画か

可能な範囲で整備促進を図る



水野秀一議員

問 小野久保地内に一部舗装になっていない部分がある。地域の方々は町に何度もお願いしているとのことだが、未だに舗装されていない。今後の計画はどの

ようになっているのか伺う。

町長 町道を維持管理するうえで可能な範囲で、舗装工事等の整備促進を図っていく。



旧ヨネヤの適切な管理を求めよ

所有者が管理すべきもの

問 背戸谷地内にあったスーパーが閉店してから3年位になるかと思うが、建物は未だにそのままになっている。最近建物本体の傷みもひどくなっている。ひびわれやガラスなども壊れている状態である。火災や防犯、そして景観の面からもあまり良いことではない。所有者に対してしっかりした管理をお願いすべきと思うが

町長 旧ヨネヤスーパー建物の管理については、まず、所有者が管理すべきものと考えている。



特養ホームの増設計画は

石川福祉社会に計画はない



田中重忠議員

問 ①石川福祉社会の施設増設計画について。
 ②民間医療機関運営の介護施設誘致の見通しについて。
 ③町民は長年介護保険税を納めており、自分が入所する時点で入所できないのは、町行政の約束違反であり、町は全力で待機者を入所させる最大限の努力をすべきではないか。
 ④都会の入所待機者と町民の入所待機者を同列に見る考え方は決して公正、公平とは言えないのではないか。
 ⑤町民が入所困難な中他郡や都会から入所させることは、本来の目的と大きく違うのでは



▲特別養護老人ホーム さぎそう

ないか。
町長 ①計画はない。
 ②誘致については、考えていない。
 ③第6期介護保険事業計画で示したとおり今後も要介護の認定が増えていくと想定される。全ての方を入所させることは困難なので、介護の状態にならない事業展開、自宅で介護サービスを受けられる体制作りの充実に努めたい。
 ④、⑤都会や郡外だからという見方をするほうが公平性にかけると考える。

横領公金は全額回収できるのか

全額回収に引き続き努力する

問 ①町は元職員から本当に全額回収できると考えているのか。
 ②町は「指定金融機関の指定及び預金取り扱いに関する契約書」に基づき3つの指定金融機関に契約に基づき請求すべきと思うがどうか。
 ③町はなぜ「収納代理金融機関事務取扱契約書」に基づき、郵政公社に損害賠償請求しないのか。
 ④横領公金の全額回収の今後の見通しについて町長の考えを聞きたい。

町長 ①全額回収に向けて、引き続き努力したい。
 ②、③弁護士と相談した結果、請求できないとの判断に基づき、請求しないものである。
 ④は①で答えた通り。

幼保一体化施設の ムダを省く見直しは

現在検討している



角田 勝議員

問 実施設計の入札も終り、幼保一体化施設建設が進んでいる。議会との協議や九月議会での論議の中でも、町に合った施設にすべき見直しが出された。特に、昨年完成した古殿町の施設と比べても約1・5倍も広く大きなものは必要でないのではないか。時間外保育室が6つ必要か。遊戯室が大きすぎ維持管理暖房など大丈夫か。園長室は視察した所では一つもない。職員室で間に合わないのか。地下の調整池は維持管理子どもに危険ではないのか。充分検討することだったか、その

後の見直し検討はどうか。

町長 1点目、2点目については現在検討している。

3点目の園長室は必要だと考えている。

4点目の調整池については、想定している玄関前に開口型の調整池をつくると通路にも支障があるため、地下埋設方式とする。現在、実施設計と造成設計の設計業者、庁舎内の職員、現場の職員が検討している。協議会の開催については、必要があると判断したときには開催してまいりたい。

地方を荒廃させるTPP、 町長の認識は

交渉状況を見守りたい

問 TPPは日本の形を変えてしまってもいわれる完全自由化をめざすもので、国民皆保険制度まで崩れてしまうことなど含まれる。特に農業分野では国会決議で重要5品目について“手をつけない”

東さえした。このような状況について町長の認識を伺う。

町長 TPP交渉は関係国の政府間で行われており、これからの交

渉状況を見守りたいと思う。日本の農産物を守るためにも今後も機会あるごとに国や県、関係機関と連携していきたいと思う。

となっており、関税引き下げ等があれば交渉から撤退することが決められていた。ところが大筋合意と宣伝されている状況は、この決議を守るところか国内で余っている米さえも米国、豪国から更に7・8万t、アクセス米77万tと合せ輸入する約



▲チャレンジ少年教室の稲刈り
(公民館事業)

学校でのいじめの報告件数は

25年度0件、26年度1件



上野信直議員

問 町内の学校におけるいじめの状況について平成25年度、26年度の県への報告件数は何件だったか。いじめがあったとすれば、対応と解決状況を伺う。

学校・教委は、いじめ防止のためどのような取り組みをしているのか伺う。

いじめ把握の方法の1つに、子どもたちへのアンケートがある。現在学校では記名式でやっていると思うが、最近のマスコミ報道では、無記名式に変えたから1件もなかったはずのいじめ情報が数件寄せられた学校がある。わが町でも無記名式に

変えるべきではないか。

教育長 25年度0件、26年度1件だった。これについては保護者、子どもに指導し、その段階で解消した。

町長 いじめ問題への対応は学校の最重要課題の一つである。取組は、地域・家庭が一体となって推進する必要がある、教育長より各学校長に指導している。

教育長 記名式の方が早期に対応を図れることから実施しているが、今後は各学校と協議しながら検討してまいりたい。



保育料を無料にして子育て支援を

幼保一体化施設のオープンに向け考える

問 古殿町では4月から保育所保育料を全員無料にし、保護者から歓迎されている。浅川町では、幼稚園・保育所に2人以上入っていれば、1人目は全額、2人目は半額、3人目以降は無料という措置をとっているが、わが町でも幼保一体化施設のオープンにあわせ、保育所保育料も幼稚園授業料もすべて無料にし、一層の子育て支援を図るべきではないか。全員無料を実施するには、予算はどのくらい必要になるのか、見込も伺う。

町長 保育所、幼稚園の保育料、授業料については、予算ベースで約2700万円となっている。子育て支援については幼保一体化施設のオープンに向け、経済の動向などを勘案しながら考えていく。

は、予算はどのくらい

袖山から福祉センターに通じる道路を



久保木芳夫議員

地形的要素などから困難である

問 箕輪く袖山線の改良も一部を残し終了するが、地域福祉センターへ通じる道路を住民から要望がある。交通量の多いR118へ出るにも危険が多い。南部地区からも便利になる。通じる道路計画を。

町長 日常生活に密着した道路の果たす役割は大変重要であり、様々な交通網を整備促進する必要性は認識しているが、これらの地域について地形的要素と土地所有者の状況を調査した結果、事業計画は困難であると考えている。



議会傍聴におこしく下さい

平成28年3月定例会

3月8日(火)から予定
— 9時開会 —

議会傍聴の手続きは簡単です。2階傍聴席入口で住所と名前を書くだけで、だれでも傍聴することができます。

一般質問は3月9日(水)に行われる予定です

花火の里ニュータウン 分譲地限定販売について

協議会
11月12日

震災・原発事故被災者に

分譲価格の50%割引で

【質疑】

問 すでに住んでいる方は了承したのか。

答 県内の市町村で分譲している10ヶ所を調査した。平均すると7万円程度で、それをふ

まえて坪あたり4万円台とした。

一般会計補正予算

臨時議会
11月12日

7月16日の豪雨災害で発生した河川災害3ヶ所（里白石地内関沢前、竹の花1号、同2号）の復旧工事に対する国の補助が決まったため災害復旧費を700万円増額するなど、歳入歳出それぞれ836万円を追加し、予算総額を32億3510万円とするもの。

【町の提案】
事故以来4年8ヶ月を経過し、県内外に約10万人の方が避難生活を続けている状況です。福島県においては居住の安定を確保するため復興公営住宅の整備を進め、生活再建の施策に取り組んでおります。町においても支援する取り組みとして、花火の里ニュータウンの分譲価格を特別に50%割引した価格で販売する内容を提案いたします。

答 被災者に限定しての値引なので、今度区長を通じて文書等で説明する。

問 申し込み資格で町税を滞納していない方となっているが。

答 基本的には町税等を滞納していない方を対象に考えている。

問 特別割引として2分の1とした理由は。

花火の里ニュータウン
残り37区画分譲

納得のポイント
日当り抜群!!
上・下水道完備
家庭菜園無料

分譲1区画 広々
86坪~120坪

この色の区画が分譲中の区画です。

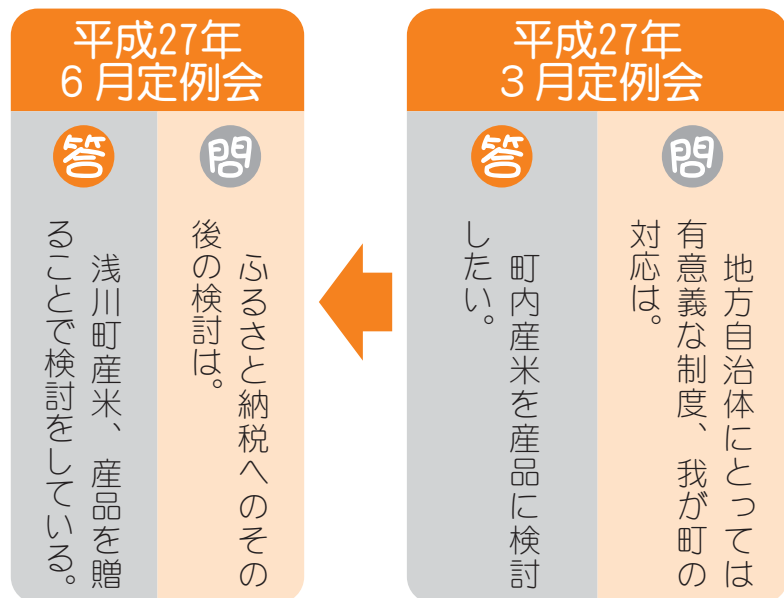
【採決】
全会一致で可決しました。

あの提言は どうなってるの？

ふるさと納税 返礼品を決定

議員が行う質問や提言が、町政にどう反映されているか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったか追跡してみました。

※「ふるさと納税制度」とは「ふるさと」を応援したいという気持ちを持つ納税者の想いを寄附という形で具現化する制度。浅川町へ寄附の場合、寄附額2千円を超える部分について、所得税の寄付金控除、個人住民税の税額控除等が受けられます。



浅川町の返礼品



町外在住で、1万円以上寄附いただいた方に限ります。

シリーズ
38

浅川の歴史さんぽ

小貫大竹家の先祖は

— 浅川騒動時の筆取人であった —

— 寄稿 —
郷土史家

川音正平さん

この程見つかった大竹家の古い資料により、寛政10年(1798)におきた農民一揆「浅川騒動」の首謀者となって活動した半十郎、その片腕となり筆取人(書記役)として活躍した喜想右衛門、もう1人の佐源次はいずれも上野出島の住人であったと記されている。

この3人は騒動終了後、騒動を煽動した重要な人物として捕縛され、最高指導者の半十郎は、弘法山公園下の河原で打首の処刑、佐源次は浅川陣屋の牢舎に入牢中に獄死、喜想右衛門は越後高田表にて永牢の処分となった。

喜想右衛門は、^{どうまるかご}唐丸籠で越後へ移送中国境の峠でひと休み、役人から「籠から出て越後の国や、海を眺めるがよい」と声をかけられたが、入牢中の責め苦や移送の疲れで衰弱し、立つことも出来なかった。

こんなことでは高田表へ辿り着くことは困難であると判断され、国境を過ぎた矢田代川の川岸の高田藩の刑場で打首となってしまった。

喜想右衛門の罪により、^{どころばら}家族は所払いとなり、上野出島を追われ行先は不明であっ

たが、この資料によると、寛政11年に浅川町の小貫明戸において、弟の喜想太が初代となり大竹家を創設したとある。現在の大竹啓一家の先祖である。

またこの資料には、上野出島の長老の話として、現在の大竹喜隆氏の屋敷の前山の所に倉屋敷があり、中は座敷になっており、この倉の前に馬が2頭位綱がれ3晩位泊っていた。「また何か起きるぞ」と部落人がささやき、これが浅川騒動の作戦でなかったかと、3人の者は野出島で、2人は身元不明とある。

倉の中に明かりを灯し、車座になって5人の密議を交わす様子が浮かんでくる。

因みに「来る廿四日晚、社八幡神社へ集合」との各村への落し文は、喜想右衛門の手によって書かれたものであった。

◇参考文献

・大竹家の資料 ・浅川町史(資料編)

編集
後記

新年あけましておめでとうございます。穏やかな年明けに心からお慶び申し上げます。浅川町の無火災・無災害と町民の皆様が健康で幸せな一年でありますように心からお祈りいたします。

須藤浩二

広報特別委員会

上野 信直
金成 英起須藤 浩二
水野 秀一渡辺 幸雄
久保木芳夫